

## 第2期箕面市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括

---

- ◇ 指標1
- ◇ 指標2
- ◇ 基本目標ごとの評価指標数
- ◇ KPIでの総括
- ◇ 基本目標ごとの評価と課題
- ◇ 全体での総括

## 指標1 R6年度の達成状況

(1) 最終値(R6)が計画終了時の数値目標に達成しているかどうかを評価

例

計画策定時  
計画終了時  
(R6年度)

基準値 (単位抜き)	数値目標 (単位抜き)	最終値 (単位抜き)	目標達成度	目標達成状況
○観光客数の増加				
1,159,000	1,785,000	1,840,000	103.08%	◎

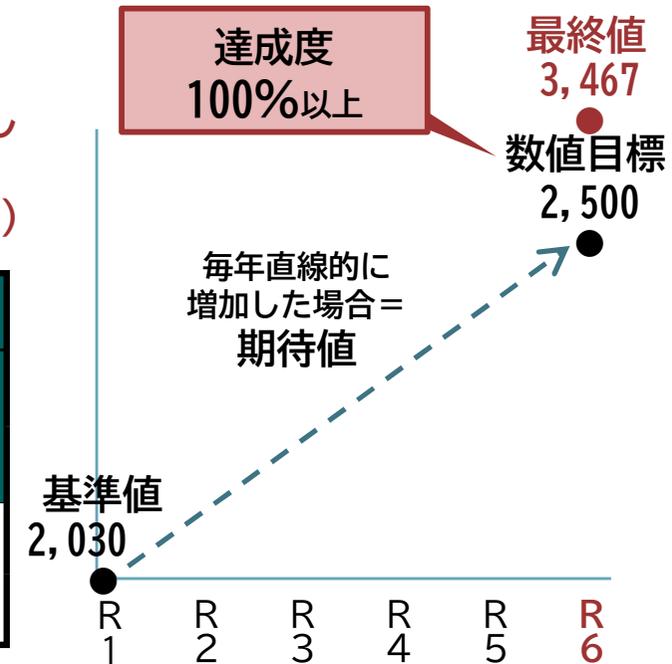
- ◎…【達成度：100%以上】 目標を達成することができた。
- …【達成度：100%未満～70%以上】 概ね目標を達成することができた。
- △…【達成度：70%未満 or 基準値以下】 目標達成が難しかったため、改善が必要である。
- …【判断保留】 実績値なし。

## 指標2 各年度の達成状況による最終評価

- (1) 毎年度一律の割合でKPIが増加（減少）して数値目標（R6）に達するとして仮定して割り出した期待値に対し、各年度の現状値を評価
- (2) ①の評価を元に最終評価（目標達成できなかった場合はその要因も記載）

### 例 ○箕面 交通・観光案内所の外国人観光客の利用者数の増加

単位	基準値	実績					目標	評価
	R1	R2	R3	R4	R5	R6		
人	2,030	56	104	1,083	3,499	3,467	2,500	①
達成状況		△	△	△	◎	◎		



### <各年度の達成状況>

- ◎…【達成度：100%以上】 順調に推移している（目標を達成することができた）。
- …【達成度：100%未満～70%以上】 概ね順調に進捗している（概ね目標を達成することができた）。
- △…【達成度：70%未満 or 基準値以下】 地方創生への効果を高めるため、改善が必要である（目標達成が難しかったため、改善が必要である）。
- …【判断保留】 今後実施する統計調査等で実績値を把握する（実績値なし）。

### <最終の評価指標>

- ①…最終、目標を達成したもの
- ②…最終、目標値には至らなかったが、達成状況が○又は◎が過半数年度を占めるもの（3/5年度、1/2年度）
- ③…最終、目標値には至らず、かつ各年度の達成状況が△を過半数年度占めるもの
- ④…判断保留のもの

## 基本目標ごとの評価指標数

基本目標	I 成長産業の創出	II ひとの流れの創出	III 子育て	IV 魅力的な地域づくり	合計	割合
評価指標①	4	3	4	0	11	26.8%
評価指標②	3 (1)	2	2 (2)	13 (8)	20 (11)	48.8%
評価指標③	1 (1)	2 (2)	3 (1)	1 (1)	7 (5)	17.1%
評価指標④	1	0	0	2	3	7.3%
合計	9	7	9	16	41	

※ ( ) は最終値が基準値を下回っているものの内数

## KPIでの総括

- ◆ 全体の2割を超えるKPIにおいて目標を達成することができた。
- ◆ 一方で、年度ごとの達成状況7割未満が過半数を占めるKPIも2割弱あった。
- ◆ 最終値が基準値を下回ったKPIも、全体の4割弱あった。開催回数や参加人数等で設定しているものが多く、新型コロナウイルス感染拡大の影響による減少だと考えられる。

## 基本目標ごとの評価と課題

## 評価と課題

### 基本目標Ⅰ：新たな価値を産み出す成長産業を創出する

- ①最先端知的産業等の集積地を形成
- ②創業を促す環境づくり
- ③広域連携も視野に入れたみどりを守り育む農林業の発展

概ね目標を達成することができた。ただし、定性的な指標が目標未達成のため、「満足度向上」につながる事業実施・継続が必要。

### 基本目標Ⅱ：箕面へ大きなひとの流れを生み出す

- ①多くのひとの「箕面に住みたい」機運を醸成
- ②着地型観光の推進による四季を通じた観光客の誘客
- ③増加する訪日外国人観光客の獲得

概ね目標を達成することができた。ただし、定住人口増加に向けた魅力づくりは継続的に必要。

### 基本目標Ⅲ：安心して子育てができ、子どもがのびのびと育つまちをつくる

- ①安心して出産・子育てができ、仕事との両立を実現できる育児環境の充実
- ②確かな学力と豊かな心、健康・体力を身につける学校教育の充実
- ③子どもがのびのびと遊び、学べる環境づくり

子どもの数や物理的要因によるものが未達成ではあるが、概ね順調に進捗することができた。

### 基本目標Ⅳ：地域が連携し、だれもが安全・安心にいきいきと暮らせるまちをつくる

- ①より災害・犯罪に強いまちづくりの推進
- ②誰もが健康で過ごし、活発に活躍することができる環境の充実
- ③交通ネットワークの充実

目標達成したものがなかったため、引き続き取り組んでいく必要がある。

### 全体での総括

- ◆ 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、中止や規模縮小など方向転換せざるを得なかった状況の中で、目標達成した／概ね順調に進捗したKPIが75.6%と、すべての施策において一定の成果はあったと考えられる。
- ◆ 各基本目標の数値目標については、特に成果（アウトカム）を重視して設定しているが、すべての目標において概ね順調に進捗できた。特に、基本目標Ⅰの数値目標は2つとも達成することができていることから、効果的・効率的な事業実施を図ることができたと言える。
- ◆ 定性的な指標である市民の満足度や意識については、概ね順調に進捗できたものの、目標達成できているものがないだけでなく、基準値を下回っているものもあることから、更なる市民の満足度や意識の向上のため、引き続き取組を進める必要がある。